

山陽小野田市健康づくり推進協議会議事録

会議の種類	平成28年度第3回山陽小野田市健康づくり推進協議会		
日時	平成29年2月23日(木) 18:00~19:00		
場所	小野田保健センター		
出席者	小野田医師会	川端章弘	(会長)
	厚狭郡医師会	中根比呂志	(委員)
	小野田歯科医師会	田中裕基	(委員)
	厚狭歯科医師会	山崎哲朗	(委員)
	山陽小野田薬剤師会	松澤進	(委員)
	山陽小野田市ふるさとづくり協議会	石川宜信	(委員)
	山陽小野田市連合女性会	井上幸子	(委員)
	山陽小野田市母子保健推進協議会	吉田由美子	(委員)
	山陽小野田市食生活改善推進協議会	半矢幸子	(委員)
	山口県歯科衛生士会小野田支部	藤本文子	(委員)
	山陽小野田市社会福祉協議会	沖野浩	(委員)
	一般公募	塩田賢二	(委員)
	一般公募	原田静江	(委員)
	(出席者数 13人)		
欠席者	山陽小野田市自治会連合会	平中政明	(副会長)
	山陽小野田市老人クラブ連合会	守田節子	(委員)
	山陽小野田市小・中学校PTA連合会	河野勝	(委員)
	山口宇部農業協同組合	相本まゆみ	(委員)
	山口県看護協会小野田支部	中嶋直美	(委員)
	山口県栄養士会宇部地域専門部会	藤井紘美	(委員)
	(欠席者数 6人)		
オブザーバー	山口県宇部健康福祉センター	原田八重	
事務局	健康福祉部長 河合久雄	健康増進課長	岩佐清彦
	健康増進課課長補佐 河野静恵	成人保健係主査	石井尚子
	健康企画係係長 大海弘美	母子保健係主任	末永久美
	成人保健係主任 加藤諭香江	健康企画係主事	村上良平

1. あいさつ	健康福祉部長あいさつ
2. 議 事	
事 務 局 事 務 局 議 長	(1) 第7回SOS健康フェスタについて (報告) 資料1 (第7回SOS健康フェスタについて (報告)) の説明 意見、質問等ないか。 意見、質問等なし。
事 務 局 議 長 委 員	(2) 平成29年度保健事業 (案) について 資料2～6 (平成29年度保健事業 (案)) の説明 意見、質問等ないか。 子宮頸がんの予防接種について、積極的な接種を控えることになっている。現在、勧奨など行っているのか。
事 務 局 委 員	国から積極的な勧奨を控えるよう通知が来ている。 前立腺がん検診の年齢の上限が70歳となっている。専門の立場から、年齢の上限を引き上げて欲しい。
事 務 局 委 員	前立腺がん検診については、国で年齢の上限等の検診内容を定めていない。関係機関と協議をして、検診内容を定めている。 前立腺がんは、一般的に他のがんと比べて進行が緩徐であることも一つの要因と考える。
委 員	胃がん検診は2年に1回ということだが、検診が受けることができない年に罹患することもあるため、何らかの配慮が必要と思う。
事 務 局 委 員	検討する。 休日応急医について、今年度までは小野田医師会にて内科系と外科系の2ヶ所、厚狭郡医師会にて1ヶ所、市内で計3ヶ所の実施であった。29年度からは、両医師会による市内で内科系と外科系の計2ヶ所の実施となる。
事 務 局 委 員	今までは、山陽小野田市民病院と山口労災病院も休日応急医の当番に参加していた。29年度からは、2次救急に専念するため、当番から外れる。 以前、救急車を呼んだ際、救急車は素早く現場に来てくれた。しかし、搬送先の病院がなかなか見つからなかった。せっかく素早く来てくれたのに、そこから先で時間がかかるようでは、一刻を争う事態であるのに問題ではないか。何か解決策はあるのか。
事 務 局 委 員	2次救急は、宇部市、山陽小野田市、美祢市による圏域にて、9つの医療機関による輪番制で実施している。輪番制では当番病院のほかにサポート病院を配置している。消防によると、搬送順位は専門性、かかりつけ、当番病院、サポート病院の順とのこと。消防は、現場で傷病者の状態を確認して、搬送病院の判断をする。判断に少し時間を要することもあるが、できるだけ早く搬送できるよう努めている。
委 員	現在の輪番制はいつから実施しているのか。
事 務 局	27年度からの実施である。今年度が2年目となるが、昨年度より円

委員	滑に進んでいると実感する。
事務局	資料6の図表は分かりやすい。すこやか山陽小野田に掲載してはどうか。
事務局	紙面のスペースの関係で、29年度版へ掲載できるかどうかは分からない。ホームページには掲載したい。
事務局	救急車の搬送件数は増えているのか。
事務局	搬送件数は減っている。救急隊が現場で症状確認をして、搬送不要と判断する場合もある。
委員	高齢者が救急車をタクシー代わりに使用すると聞く。本当に救急が必要な傷病者に迷惑がかかる。救急車の適正利用を啓発して欲しい。
事務局	啓発を行っていきたい。
委員	行事を開催する場合、事故が起こりうる可能性があるから、事前に消防等に連絡した方がいいのか。
事務局	規模や行事の内容にもよる。ただし、消防は救急に備えて、事前に当番病院等は把握している。
委員	規模の大きいマラソン大会では、医師や看護師が緊急に備えて待機している。
	(3) その他 特になし。